

令和5年度第2回坂井市子ども・子育て会議

「第3期坂井市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査について」 (1) 就学前児童の保護者用 (★印は(1)本調査のみの項目)

本問	枝問	質問内容	選択肢	回答方法	採用実績		採用可否
					第1期計画 (H25.12月調査)	第2期計画 (H31.2月調査)	第3期計画 (R6.1月頃調査)
【お住まいの地域・ご家族の状況等について】							
問1		お住まいの地区はどちらですか。	①三国町 ②丸岡町 ③春江町 ④坂井町	択一	○	○	
問2		宛名のお子さんの生年月をご記入ください。	平成()年()月生まれ	記入	○	○	
問3		あなたにお子さんは何人いらっしゃいますか。	①1人 ②2人 ③3人 ④4人以上	択一	○	○	
	問3-1	末のお子さんの生年月をご記入ください。	平成()年()月生まれ	記入	○	○	
問4		この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。	①母親 ②父親 ③その他()	択一	○	○	
問5		この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。	①配偶者がいる ②配偶者はいない	択一	○	○	
問6		お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。	①父母ともに ②主に母親 ③主に父親 ④主に祖父母 ⑤その他()	択一	○	○	
問7		お子さんの世帯における同居・近居(同一校区内に居住)の状況についてうかがいます。お子さんからみた関係でお答えください。	①親と同居 ②親・祖父母と同居 ③親と同居し、祖父母と近居 ④その他()	択一	○	○	

令和5年度第2回坂井市子ども・子育て会議

「第3期坂井市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査について」 (1) 就学前児童の保護者用 (★印は(1)本調査のみの項目)

本問	枝問	質問内容	選択肢	回答方法	採用実績		採用可否
					第1期計画 (H25.12月調査)	第2期計画 (H31.2月調査)	第3期計画 (R6.1月頃調査)
【子どもの育ちをめぐる環境について】							
問8		お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。	①父母ともに ②母親 ③父親 ④祖父母 ⑤幼稚園 ⑥保育園 ⑦認定こども園 ⑧その他()	複数	○	○	
問9		お子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも大きく影響すると思われる環境はどれですか。	①家庭 ②地域 ③幼稚園 ④保育園 ⑤認定こども園 ⑥その他()	複数	○	○	
★問10		日頃、宛名のお子さんの祖父母等から受けている子育ての支援は何ですか。	①子どもの相手・預かり(日常的に) ②子どもの相手・預かり(急用等のとき) ③子どもの送り迎え ④教育やしつけの支援 ⑤家事の手伝い ⑥金銭的な援助 ⑦物資での支援 ⑧その他() ⑨ほとんどない	複数	—	○	
問11		お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。	①いる/ある<問11-1へ> ②いない/ない<問12へ>	択一	○	○	
	問11-1	お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。	①祖父母等の親族 ②友人や知人 ③近所の人 ④子育て支援施設(児童館等)・NPO ⑤保健所・保健センター ⑥幼稚園・保育園等の先生 ⑦民生委員・児童委員 ⑧かかりつけの医師 ⑨坂井市の子育て関連担当窓口 ⑩その他()	複数	○	○	
問12		子育てに不安や悩みはありますか。	①ある<問12-1へ> ②多少ある<問12-1へ> ③ない<問13へ>	択一	○	○	
	問12-1	どのようなことで不安や悩みをお持ちですか。	①病気や発育・発達に関すること ②食事や栄養に関すること ③育児の方法がよくわからないこと ④子どもとの接し方に自信が持てないこと ⑤子どもとの時間を十分にとれないこと ⑥話し相手や相談相手がいないこと ⑦仕事や自分のやりたいことが十分できないこと ⑧子どもの教育に関すること ⑨子どもの友だちづきあい(いじめなどを含む)に関すること ⑩登園拒否・不登校などの問題について ⑪子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと ⑫配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと ⑬祖父母と子育てに関して意見が合わないこと ⑭自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場等まわりの見る目が気になること ⑮配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと ⑯子どもを叱りすぎているような気がする事 ⑰子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと ⑱地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからないこと ⑲その他() ⑳特にない	複数	○	○	

令和5年度第2回坂井市子ども・子育て会議

「第3期坂井市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査について」 (1) 就学前児童の保護者用 (★印は(1)本調査のみの項目)

本問	枝問	質問内容	選択肢	回答方法	採用実績		採用可否
					第1期計画 (H25.12月調査)	第2期計画 (H31.2月調査)	第3期計画 (R6.1月頃調査)
【お子さんの保護者の就労状況について】							
問13		あて名のお子さんの母親・父親の就労状況について、「ア.現在の状況」と「イ.1年以内の希望」をお答えください。	①母親（ア-現在の状況（フルタイム・パートタイム・就労していない）、イ-1年以内の希望（フルタイム・パートタイム・就労していない）） ②父親（ア-現在の状況（フルタイム・パートタイム・就労していない）、イ-1年以内の希望（フルタイム・パートタイム・就労していない）） <フルタイムまたはパートタイム回答者は問13-1へ> <1年以内の希望でパートタイム回答者は問13-2へ> <1年以内の希望で就労していない回答者は問13-3へ>	択一	△ (アのみ)	○	
	問13-1	「ア.月当たりの就労時間」～「ウ.帰宅時刻」についてお答えください。	①母親（ア-月当たりの就労時間（48時間未満・48時間以上120時間未満・120時間以上）、イ-家を出る時刻（ ）時台、ウ-帰宅時刻（ ）時台） ②父親（ア-月当たりの就労時間（48時間未満・48時間以上120時間未満・120時間以上）、イ-家を出る時刻（ ）時台、ウ-帰宅時刻（ ）時台）	択一・記入	△ (ア-日当たり)	○	
	問13-2	希望する月当たりの就労時間についてお答えください。	①母親（ア-48時間未満、イ-48時間以上120時間未満、ウ-120時間以上） ②父親（ア-48時間未満、イ-48時間以上120時間未満、ウ-120時間以上）	択一	—	○	
	問13-3	1年後以降の希望についてお答えください。	①母親（ア-子育てや家事等に専念したい（就労の予定はない）、イ-1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい） ②父親（ア-子育てや家事等に専念したい（就労の予定はない）、イ-1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい）	択一・記入	○	○	

令和5年度第2回坂井市子ども・子育て会議

「第3期坂井市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査について」 (1) 就学前児童の保護者用 (★印は(1)本調査のみの項目)

本問	枝問	質問内容	選択肢	回答方法	採用実績		採用可否
					第1期計画 (H25.12月調査)	第2期計画 (H31.2月調査)	第3期計画 (R6.1月頃調査)
【お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について】							
★	問14	お子さんは現在、幼稚園や保育園、認定こども園等の「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。	①利用している<問14-1~問14-8へ> ②利用していない<問14-9へ>	択一	○	○	
★	問14-1	お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。	①幼稚園(公立幼保園の幼稚園部を含む) ②幼稚園の預かり保育(公立幼保園の幼稚園部を含む) ③認可保育園(公立幼保園の保育園部を含む) ④認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) ⑤小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6~19人のもの) ⑥家庭的保育(保育士などの保育者の家庭等で子どもを保育する事業) ⑦事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設) ⑧その他の認可外の保育施設 ⑨居宅訪問型保育(保育者が子どもの家庭で保育する事業) ⑩その他()	複数	○	○	
★	問14-2	平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。問14-1で選択した事業の内、主に利用しているものについてお答えください。	①主な利用事業の番号() ②現在の利用状況(ア-週の利用日数(週()日)、イ-1日の利用時間()時間、ウ-利用開始・終了時刻()時()分~()時()分) ③希望(ア-週の利用日数(週()日)、イ-1日の利用時間()時間、ウ-利用開始・終了時刻()時()分~()時()分)	①択一 ②・③記入	○	○	
★	問14-3	現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。	①坂井市内 ②坂井市外	択一	○	○	
★	問14-4	平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてお答えください。	①現在就労している ②就労予定がある、または求職中である ③家族・親族などを介護しなければならない ④病気や障がいがある ⑤学生である ⑥子どもの教育のため ⑦その他()	複数	○	○	
★	問14-5	現在利用されている教育・保育の事業に対してどのように感じていますか。①~⑬の項目についてお答えください。	①施設・環境(園舎・園庭・玩具など)(ア-満足、イ-やや満足、ウ-普通、エ-やや不満、オ-不満⇒以下同じ) ②職員等の配置状況(人員体制) ③子どもへの接し方・日常の遊び(保育内容) ④行事(保育参観・運動会など) ⑤食事 ⑥病気やけがの時の対応 ⑦保護者への情報伝達 ⑧悩みごとなどへの相談対応 ⑨保護者の要望・意見への対応 ⑩利用者間のネットワークづくり ⑪安全対策 ⑫衛生対策 ⑬全体的な印象	①~⑬全て択一	○	○	

令和5年度第2回坂井市子ども・子育て会議

「第3期坂井市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査について」 (1) 就学前児童の保護者用 (★印は(1)本調査のみの項目)

本問	枝問	質問内容	選択肢	回答方法	採用実績		採用可否
					第1期計画 (H25.12月調査)	第2期計画 (H31.2月調査)	第3期計画 (R6.1月頃調査)
	問14-6	お子さんが病気やけがで幼稚園や保育園、認定こども園等を休んだときのこの1年間の対処方法はどのようなものですか。	①父親が休んだ(年()日) ②母親が休んだ(年()日) ③(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった(年()日) ④父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた(年()日) ⑤ベビーシッターを利用した(年()日) ⑥仕方なく子どもだけで留守番をさせた(年()日) ⑦その他() (年()日) ⑧病児・病後児の保育施設を利用した(年()日) ⑨病気やけがで幼稚園や保育園などを休んだことはなかった <①~⑦回答者は問14-7へ>	複数・記入	○	○	
	問14-7	その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。	①できれば病児・病後児保育施設等を利用したい(年()日) ②利用したいとは思わない<問14-8へ>	択一・記入	○	○	
	問14-8	そう思われる理由はなんですか。	①病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 ②事業の質に不安がある ③事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない ④利用料がかかる・高い ⑤利用料がわからない ⑥親が仕事を休んで対応できる ⑦その他()	複数	○	○	
★	問14-9	利用していない理由は何ですか。	①(子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない ②子どもの祖父母や親戚の人がみている ③近所の人や父母の友人・知人がみている ④利用したいが、保育・教育の事業に空きがない ⑤利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない ⑥利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない ⑦利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない ⑧子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている ⑨その他()	複数・記入	○	○	

令和5年度第2回坂井市子ども・子育て会議

「第3期坂井市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査について」 (1) 就学前児童の保護者用 (★印は(1)本調査のみの項目)

本問	枝問	質問内容	選択肢	回答方法	採用実績		採用可否
					第1期計画 (H25.12月調査)	第2期計画 (H31.2月調査)	第3期計画 (R6.1月頃調査)
【国における教育・保育の利用料の無償化検討について】							
★	問15	現在、利用している、利用していないに関わらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい事業は何ですか。	①幼稚園（公立幼保園の幼稚園部を含む） ②幼稚園の預かり保育（公立幼保園の幼稚園部を含む） ③認可保育園（公立幼保園の保育園部を含む） ④認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設） ⑤小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの） ⑥家庭的保育（保育士などの保育者の家庭等で子どもを保育する事業） ⑦事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設） ⑧その他の認可外の保育施設 ⑨居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育する事業） ⑩ファミリー・サポート・センター（地域の会員相互の助け合いサービス） ⑪その他（ ） ⑫特になし ＜①または②で回答かつ③～⑪回答者は問15-2へ＞	複数	○	○	
★	問15-1	教育・保育事業を利用したい場所についてお答えください。	①坂井市内 ②坂井市外	択一	○	○	
★	問15-2	特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。	①はい ②いいえ	択一	—	○	
★	問16	今後、ご出産を予定されていますか。	①出産を予定している＜問16-1、問17へ＞ ②出産の予定はないが、幼児教育の無償化がされるのであれば、子どもが欲しい＜問16-1、問17へ＞ ③出産の予定はない	択一	○	○	
★	問16-1	お子さんが生まれてから幼稚園や保育園、認定こども園の利用を希望しますか。希望する場合は、お子さんが何歳のときから利用を始めたいと思いますか。	①幼稚園（公立幼保園の幼稚園部を含む）（ ）歳（ ）か月から利用したい） ②保育園（公立幼保園の保育園部を含む）（ ）歳（ ）か月から利用したい） ③認定こども園（ ）歳（ ）か月から利用したい） ④保育園や幼稚園の利用は希望しない ⑤分からない	択一・記入	○	○	
★	問17	0～2歳児の幼児教育無償化が全世帯に拡大された場合、利用したい事業は何ですか。問15の選択肢から、番号を選んでお答えください。	①0～2歳児の幼児教育無償化が全世帯に拡大された場合、利用したい事業（問15の選択肢から（ ）（ ）（ ））	複数3つまで	—	○	

令和5年度第2回坂井市子ども・子育て会議

「第3期坂井市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査について」 (1) 就学前児童の保護者用 (★印は(1)本調査のみの項目)

本問	枝問	質問内容	選択肢	回答方法	採用実績		採用可否
					第1期計画 (H25.12月調査)	第2期計画 (H31.2月調査)	第3期計画 (R6.1月頃調査)
【お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況等について】							
★	問18	お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。(子育て支援センターなどの利用)	①地域子育て支援拠点事業を利用(1週当たり()回または1か月当たり()回) ②その他坂井市で実施している類似の事業(具体名:)を利用(1週当たり()回または1か月当たり()回) ③利用していない	複数・記入	○	○	
★	問19	地域子育て支援拠点事業について、今後の利用意向はありますか。	①利用していないが、今後利用したい(1週当たり()回または1か月当たり()回程度) ②すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい(1週当たりさらに()回または1か月当たりさらに()回程度) ③新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	択一・記入	○	○	
★	問20	①～⑨の項目についてお答えください。	①母親学級、両親学級、育児学級(ア-知っている(はい・いいえ)、イ-利用したことがある(はい・いいえ)、ウ-今後利用したい(はい・いいえ⇒以下同じ) ②保健センターの情報・健診時の育児相談 ③家庭教育に関する学級・講座 ④教育相談センター・教育相談室 ⑤幼稚園や保育園の園庭等の開放 ⑥児童館 ⑦乳児訪問事業 ⑧こども家庭相談・利用者支援事業 ⑨幼稚園・保育園・幼保園等での教育・育児相談	①～⑨全て択一	○	○	
【お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について】							
★	問21	お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。	①土曜日(ア-利用する必要はない、イ-ほぼ毎週利用したい()時～()時、ウ-月に1～2回は利用したい()時～()時) ②日曜日・祝日(ア-利用する必要はない、イ-ほぼ毎週利用したい()時～()時、ウ-月に1～2回は利用したい()時～()時) <ウ-回答者は問21-1へ>	択一・記入	○	○	
★	問21-1	毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。	①月に数回仕事が入るため ②平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため ③親族の介護や手伝いが必要なため ④息抜きのため ⑤その他()	複数・記入	○	○	
★	問22	お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。	①利用する必要はない ②休みの期間中、ほぼ毎日利用したい()時～()時 ③休みの期間中、週に数日利用したい()時～()時<問22-1へ>	択一・記入	○	○	
★	問22-1	毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。	①週に数回仕事が入るため ②買い物等の用事をまとめて済ませるため ③親族の介護や手伝いが必要なため ④息抜きのため ⑤その他()	複数・記入	○	○	

令和5年度第2回坂井市子ども・子育て会議

「第3期坂井市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査について」 (1) 就学前児童の保護者用 (★印は(1)本調査のみの項目)

本問	枝問	質問内容	選択肢	回答方法	採用実績		採用可否
					第1期計画 (H25.12月調査)	第2期計画 (H31.2月調査)	第3期計画 (R6.1月頃調査)
【お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について】							
★	問23	お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。	①一時預かり（私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）（年（ ）日⇒以下同じ） ②幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ） ③夜間養護等事業トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保育する事業） ④ベビーシッター ⑤その他（ ） ⑥利用していない ＜①～⑤回答者は問24へ＞ ＜⑥回答者は問23-1へ＞	複数・記入	○	○	
★	問23-1	現在利用していない理由は何ですか。	①特に利用する必要がない ②利用したい事業が地域にない ③地域の事業の質に不安がある ④地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない ⑤利用料がかかる・高い ⑥利用料がわからない ⑦自分が事業の対象者になるのかどうかわからない ⑧事業利用方法（手続き等）がわからない ⑨その他（ ）	複数・記入	○	○	
★	問24	お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用する必要がある場合は、理由と日数についてもお答えください。	①利用する必要がある（ア-私用（買物、習い事等）（年（ ）日⇒以下同じ）、リフレッシュ目的、イ-冠婚葬祭、子どもの親の通院、ウ-不定期の就労、エ-その他（ ）） ②利用する必要はない	複数・記入	○	○	
	問25	この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで預けなければならないことはありましたか。	①あった（預け先がみつからなかった場合を含む）＜問25-1へ＞ ②なかった＜問26へ＞	択一	○	○	
	問25-1	この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。	①（同居者を含む）親族・知人に預けた（年（ ）泊⇒以下同じ） ②短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業） ③認可外保育施設やベビーシッター等の保育事業を利用した ④仕方なく子どもも同行させた ⑤仕方なく子どもだけで留守番をさせた ⑥その他（ ）	複数・記入	○	○	

令和5年度第2回坂井市子ども・子育て会議

「第3期坂井市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査について」 (1) 就学前児童の保護者用 (★印は(1)本調査のみの項目)

本問	枝問	質問内容	選択肢	回答方法	採用実績		採用可否
					第1期計画 (H25.12月調査)	第2期計画 (H31.2月調査)	第3期計画 (R6.1月頃調査)
【小学校就学後の放課後の過ごし方について（現在、宛名のお子さんが5歳以上の方）】							
問26		お子さんについて、小学生になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。小学校低学年、小学校高学年でそれぞれ希望する場所を選び、週当たりの希望日数をお答えください。	①小学校低学年（1～3年生）（ア-自宅（週（ ）日くらい⇒以下同じ）、イ-祖父母宅や友人・知人宅、ウ-習い事、エ-スポーツ少年団、オ-児童館、カ-放課後子ども教室、キ-放課後児童クラブ（学童保育）、ク-ファミリー・サポート・センター、ケ-その他（公民館、公園等） ②小学校高学年（4～6年生）（同一選択肢） ＜①または②でキ-回答者は問26-1・26-2・26-3へ＞	複数3つまで・記入	○	○	
	問26-1	希望する理由は何ですか。	①就労しており、子どもの面倒をみる人がいないから ②求職中、または就労予定であり、子どもの面倒をみる人がいないから ③就労していないが、家族・親族を介護しなければならないから ④保護者の病気・障がい等の理由による ⑤その他（ ）	択一・記入	○	○	
	問26-2	平日は何時ごろまで利用したいと思いますか。	小学校低学年・小学校高学年とも、①下校時から16時まで ②下校時から17時まで ③下校時から18時まで ④その他（下校時から（ ）時（ ）分まで）	択一・記入	—	○	
	問26-3	お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に放課後児童クラブの利用を希望しますか。	①土曜日（ア-利用希望（利用したい・利用する必要はない）、イ-利用希望時間（ ）時～（ ）時、ウ-希望する学年（1年生・2年生・3年生・4年生・5年生・6年生）） ②日曜日・祝日（ア-利用希望（利用したい・利用する必要はない）、イ-利用希望時間（ ）時～（ ）時、ウ-希望する学年（1年生・2年生・3年生・4年生・5年生・6年生））	ア-択一、イ-記入、ウ-複数	○	○	
問27		お子さんについて夏休み・冬休み等の長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。	①利用希望（利用したい・利用する必要はない） ②利用希望時間（ ）時～（ ）時 ③希望する学年（1年生・2年生・3年生・4年生・5年生・6年生）	①択一、 ②記入、 ③複数	○	○	

令和5年度第2回坂井市子ども・子育て会議

「第3期坂井市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査について」 (1) 就学前児童の保護者用 (★印は(1)本調査のみの項目)

本問	枝問	質問内容	選択肢	回答方法	採用実績		採用可否
					第1期計画 (H25.12月調査)	第2期計画 (H31.2月調査)	第3期計画 (R6.1月頃調査)
【育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について】							
★	問28	育児休業給付や育児休業保険料免除制度をご存じですか。	①育児休業給付、育児休業保険料免除制度のいずれも知っていた ②育児休業給付のみ知っていた ③育児休業保険料免除制度のみ知っていた ④育児休業給付、育児休業保険料免除制度のいずれも知らなかった	択一	○	○	
★	問29	お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。	①母親（ア-働いていなかった<問30へ>、イ-取得した（取得中である）<問29-1へ>、ウ-取得していない<理由を選択し、問30へ>） ②父親（ア-働いていなかった<問30へ>、イ-取得した（取得中である）<問29-1へ>、ウ-取得していない<理由を選択し、問30へ>）	択一	○	○	
		問29で取得していない理由	(1)職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった (2)仕事が忙しかった (3)（産休後に）仕事に早く復帰したかった (4)仕事に戻るのが難しそうだった (5)昇給・昇格などが遅れそうだった (6)収入減となり、経済的に苦しくなる (7)保育園などに預けることができた (8)配偶者が育児休業制度を利用した (9)配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった (10)子育てや家事に専念するため退職した (11)職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった） (12)有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった (13)育児休業を取得できることを知らなかった (14)産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した (15)その他（ ）	複数・記入	○	○	
★	問29-1	育児休業取得後、職場に復帰しましたか。	①母親（ア-育児休業取得後、職場に復帰した<問29-2～6へ>、イ-現在も育児休業中である<問29-7へ>、ウ-育児休業中に離職した<問30へ>） ②父親（ア-育児休業取得後、職場に復帰した<問29-2～6へ>、イ-現在も育児休業中である<問29-7へ>、ウ-育児休業中に離職した<問30へ>）	択一	○	○	
★	問29-2	育児休業から職場に復帰したタイミングはいつでしたか。	①母親（ア-年度初めの入所に合わせたタイミングだった、イ-それ以外だった） ②父親（ア-年度初めの入所に合わせたタイミングだった、イ-それ以外だった）	択一	○	○	
★	問29-3	育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。	①母親（ア-実際の取得期間（ ）歳（ ）か月）、イ-希望の取得期間（ ）歳（ ）か月） ②父親（ア-実際の取得期間（ ）歳（ ）か月）、イ-希望の取得期間（ ）歳（ ）か月） <実際の復帰と希望が異なる回答者は問29-4へ>	記入	○	○	
★	問29-4	希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。 A. 「希望」より早く復帰した方	①母親（ア-希望する保育所に入るため、イ-配偶者や家族の希望があったため、ウ-経済的な理由で早く復帰する必要があったため、エ-人事異動や業務の節目の時期に合わせるため、オ-その他（ ）） ②父親（ア-希望する保育所に入るため、イ-配偶者や家族の希望があったため、ウ-経済的な理由で早く復帰する必要があったため、エ-人事異動や業務の節目の時期に合わせるため、オ-その他（ ））	複数2つまで・記入	○	○	
		B. 「希望」より遅く復帰した方	①母親（ア-希望する保育所に入るため、イ-配偶者や家族の希望があったため、ウ-経済的な理由で早く復帰する必要があったため、エ-人事異動や業務の節目の時期に合わせるため、オ-その他（ ）） ②父親（ア-希望する保育所に入るため、イ-配偶者や家族の希望があったため、ウ-経済的な理由で早く復帰する必要があったため、エ-人事異動や業務の節目の時期に合わせるため、オ-その他（ ））	複数2つまで・記入	○	○	

令和5年度第2回坂井市子ども・子育て会議

「第3期坂井市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査について」 (1) 就学前児童の保護者用 (★印は(1)本調査のみの項目)

本問	枝問	質問内容	選択肢	回答方法	採用実績		採用可否
					第1期計画 (H25.12月調査)	第2期計画 (H31.2月調査)	第3期計画 (R6.1月頃調査)
★	問29-5	お勤め先に、子どもが満3歳まで取得できる育児休業制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。	①母親()歳()か月 ②父親()歳()か月	記入	○	○	
★	問29-6	育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。	①母親(ア-短時間勤務制度を利用した<問30へ>、イ-短時間勤務制度を利用しなかった<理由を選択し、問30へ> ②父親(ア-短時間勤務制度を利用した<問30へ>、イ-短時間勤務制度を利用しなかった<理由を選択し、問30へ>	択一	○	○	
		問29-6で短時間勤務制度を利用しなかった理由	(1)職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった (2)仕事が忙しかった (3)短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる (4)短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる (5)配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した (6)配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった (7)子育てや家事に専念するため退職した (8)職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) (9)短時間勤務制度を利用できることを知らなかった (10)その他()	複数・記入	○	○	
★	問29-7	お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育園などのような事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。	①母親(ア-1歳になるまで育児休業を取得したい、イ-1歳になる前に復帰したい) ②父親(ア-1歳になるまで育児休業を取得したい、イ-1歳になる前に復帰したい)	択一	○	○	

令和5年度第2回坂井市子ども・子育て会議

「第3期坂井市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査について」 (1) 就学前児童の保護者用 (★印は(1)本調査のみの項目)

本問	枝問	質問内容	選択肢	回答方法	採用実績		採用可否
					第1期計画 (H25.12月調査)	第2期計画 (H31.2月調査)	第3期計画 (R6.1月頃調査)
【坂井市での子育てや子育て支援策について】							
問30		将来、お子さんにどのような人に育ってほしいと思いますか。	①ふるさとや日本の自然、文化、伝統を愛し、大切にする人 ②逆境に負けない忍耐力と自立心を身につけた人 ③公共心や社会常識、マナーを身につけた人 ④専門的な知識や技能を身につけた人 ⑤人の意見に耳を傾け、柔軟に受け入れられる人 ⑥自分の意見を持ち、リーダーシップや行動力がある人 ⑦その他()	複数3つまで・記入	○	○	
問31		あなたは、これからもお子さんに坂井市で育ってほしいと思いますか。	①そう思う(その理由()⇒以下同じ) ②どちらかというと思う ③どちらかというと思わない ④そう思わない ⑤わからない	択一・記入	○	○	
問32		①～⑭の子育て支援策についてどの程度必要だと感じていますか。	①多様な保育サービスや幼児教育の充実(ア-必要である、イ-やや必要である、ウ-あまり必要でない、エ-必要でない、オ-わからない⇒以下同じ) ②保育料の軽減 ③出産奨励金などの経済的支援策 ④多子家庭への経済的支援策 ⑤相談窓口の充実 ⑥地域ぐるみで子育てを支える仕組みづくり ⑦乳幼児健康診査や母子保健事業の充実 ⑧男女がともに子育てや家事を担う意識の啓発 ⑨ひとり親家庭への支援 ⑩障がいのある子どもを持つ家庭への支援 ⑪虐待を防止する対策 ⑫不審者や事故などから子どもを守る対策 ⑬会社など職場の理解促進 ⑭雨天時の遊び場の整備	①～⑭全て択一	○	○	
問33		最後に、坂井市の教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。		記入	○	○	

令和5年度第2回坂井市子ども・子育て会議

「第3期坂井市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査について」 (1) 就学前児童の保護者用 (★印は(1)本調査のみの項目)

本問	枝問	質問内容	選択肢	回答方法	採用実績		採用可否
					第1期計画 (H25.12月調査)	第2期計画 (H31.2月調査)	第3期計画 (R6.1月頃調査)
＜新規追加＞【国の子ども未来戦略方針のうち、子ども誰でも通園制度（仮称）について】							
★問A (案)		国では、全ての子どもの育ちを応援し、全ての子育て家庭に対する支援を強化するため、現行の幼児教育・保育給付の事業に加え、月一定時間までの利用可能枠の中で就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付「子ども誰でも通園制度（仮称）」を創設しようとしています。この制度を知っていますか。	①詳しく知っている ②聞いたことはあるが詳しくは知らない ③知らない	択一	—	—	○
	問A-1 (案)	坂井市でこの制度ができた場合、利用しようと思いませんか。	①利用したい（その理由（ ））＜問A-2、問A-3へ＞ ②利用したくない（その理由（ ））	択一・記入	—	—	○
	問A-2 (案)	利用する方法として、定期利用（利用する園、月、曜日や時間を固定し、定期的にご利用する方法）と自由利用（利用する園、月、曜日や時間を固定せず、柔軟にご利用する方法）が考えられます。どちらの方法がよいと思いませんか。	①定期利用（利用する園、月、曜日や時間を固定し、定期的にご利用する方法）がよい ②自由利用（利用する園、月、曜日や時間を固定せず、柔軟にご利用する方法）がよい	択一	—	—	○
	問A-3 (案)	実施する方法として、一般型（在園児と合同で実施する方法、専用室を独立に設け実施する方法）と余裕活用型（定員の範囲内で受け入れる方法）が考えられます。どの方法がよいと思いませんか。	①一般型（在園児と合同で実施する方法）がよい ②一般型（専用室を独立に設け実施する方法）がよい ③余裕活用型（定員の範囲内で受け入れる方法）がよい	択一	—	—	○
＜新規追加＞【お子さんの家庭でのICT（情報通信技術）機器の利用状況について】							
問B (案)		お子さんは、現在、スマートフォンやタブレット端末、パソコンなど、お子さん専用のICT機器を持っていますか。	①持っている（品名（ ）・台数（ ））＜問B-1、問B-2、B-3へ＞ ②持っていない	択一・記入	—	—	○
	問B-1 (案)	それらのICT機器を、どのくらいの時間利用していますか。	①スマートフォンをお持ちのお子さん（週あたり（ ）日、1日あたり（ ）時間（ ）分） ②タブレット端末をお持ちのお子さん（週あたり（ ）日、1日あたり（ ）時間（ ）分） ③パソコンをお持ちのお子さん（週あたり（ ）日、1日あたり（ ）時間（ ）分） ④その他のICT機器をお持ちのお子さん（品名（ ）、週あたり（ ）日、1日あたり（ ）時間（ ）分） ⑤把握していない	択一・記入	—	—	○
	問B-2 (案)	それらのICT機器を、どのように利用していますか。	①電話 ②メール ③文書作成などの学習 ④インターネット上で個人が繋がれるSNSサービス（Facebook、Instagram、Twitter、LINE、YouTube、TikTok） ⑤ゲームアプリ ⑥その他（ ） ⑦把握していない	複数・記入	—	—	○
	問B-3 (案)	お子さんのICT機器の利用に際し、注意していることは何ですか。	①利用時間 ②利用場所 ③インターネットの利用・閲覧制限 ④その他（ ） ⑤特に注意していることはない	複数・記入	—	—	○